

がん哲学外来さいわいカフェ in 茨城・筑西

# さいわいニュースレター

新春おめでとうクイズ一期一会企画

第10号



2019年 明けましておめでとうございます。

2年目になりました さいわいカフェを 今年もどうぞよろしくお願ひいたします。  
さいわい多き一年となりますよう 心よりお祈りいたします。

がん哲学外来理事長の樋野興夫先生から、ユーモアたっぷりの年賀状が届きました。

そこで今年も新春おめでとうクイズ企画！！

今年、樋野先生についての○×クイズにしてみました。

- ① 樋野先生は自称「21世紀の新渡戸稲造」である
- ② 島根県出雲の出身である
- ③ 先生が生まれる前の夜、お母さんが富士山の夢をみた
- ④ チャウチャウ犬を飼っている
- ⑤ 2018年12月に出版された著書は「楕円形のころも」

○か×でお答えください。クイズにご応募下さった方全員に、さいわいカフェオリジナル「言葉の処方箋カード」をお贈りいたします。ふるってご応募下さい。お待ちしております。

応募先：〒308-0848 茨城県筑西市幸町2丁目16-6

Mail : gtsaiwaicafe@gmail.com

がん哲学外来さいわいカフェ事務局 新春クイズ係

クイズの答え&ご意見ご感想もいただけるとたいへん嬉しいです♪



## 樋野興夫先生の言葉の処方箋

頂上は一つ。しかし、そこに至る道はいくつもある

ある目的を果たそうと思ったときに、覚えておいてほしいことがあります。目的を実現する方法は一つではない。いくつかの方法が考えられるということです。発明王トーマス・エジソンは電球を発明するまでに1万回の失敗をしたといいます。それについてエジソンは次のような名言を残しています。

「私は一度も失敗したことがない。ただ、1万とおりのうまくいかない方法を発見しただけ」

ゴール（目的）は一つでも、そこに至る道はいくつもあります。

時間がかかることもあるでしょう。ゴールは見つめつつ、もっとのんびり、遠まわりを楽しみながら臨機応変に生きていったらいい。

物事は **もっとのんびり** 考えるといい。


時間をかけたからこそ、わかることがある。

遠まわりしたからこそ、見えるものがある。

樋野興夫著 順天堂大学医学部/ 国際教養学部 教授 がん哲学外来 理事長  
『明日この世を去るとしても、今日の花に水をあげなさい』 幻冬舎より抜粋



◆ 新年の抱負・やってみたい・いってみたい ◆

- ★ 毎年、お金は貯まらないけど、  
ありがとうを貯める！  
しあわせを貯める！ 笑顔を貯める！  
：cafe de' みかんさん 
- ★ 去年行けなかった「そうだ！京都、いぐぜ！東北」  
に今年こそ行きたい！：新幹線のぞみ号さん
- ★ 『がんと生きる～言葉の処方箋』の映画を早く観て  
みたい：サク山チョコ三郎さん
- ★ 万座温泉日進館に泊まりに行きたい：えびてんさん
- ★ 樋野先生とデュエットしたい！ピンクレディーさん
- ★ ルー・フォー・ライヴ・ジャパノ茨城に参加してスタンプラリー  
50周年リベンジしたい！：もしカメの親子さん
- ★ 小江戸川越で、さつまいもスイーツの食べ歩きを  
したい！：完走芋子さん
- ★ 「暇げな風貌」で「偉大なるお節介」をしたい！  
：のんびりこたつむりさん
- ★ チャウチャウ犬を飼ってるお宅に遊びに行きたい！  
：かわいいポメラニアンさん
- ★ 樋野先生と行く豪華クルーズに参加したいけど…  
：船酔いが心配な チャウチャウさん

● さいわいエッセイ ●

「ひとりじゃない」

今回のさいわいカフェでは、初めて来てくださった方の、「ひとりじゃない」この言葉が印象的でした。色々な状況や色々な感情の中で、悩みを抱えた時。。。誰しもが、「なんで?! どうして!!」と病気の事にかかわらず、自責他責問わず、この言葉で心を痛めるのではないのでしょうか。「誰も私のことなんて…」 「私の気持ちなんて…」 etc…と、自分から心のドアをガッチリ閉める事もあることでしょう。さいわいカフェの空間では、「解決はできないけど、解消はできる」この言葉がぴったりです(o^^o) 話す人、聴く人、うなづく人、お茶をおかわりしながら… 『「がん哲学外来カフェ」って名前なのに、がんに対しての話ばかりじゃない…? え、趣味の話? え、世間話? え、生活の近況報告? …なんだかわからないけど、自分は1人じゃないんだ』と、「これといった答え」のない、でも「なんか良い気分」を感じてくれたら幸いです。寄り添う事…


「ひとりじゃない」を感じてほしいです。  
筑西チャウチャウ 竹さえ♪



● さいわいボランティアスタッフ募集中 ●

興味のある方は、お気軽にお声をかけてください。 

◆ 古河そうわカフェ in 茨城のご案内 ◆

開催日：原則 毎月第3木曜日 午後2時～4時  
第12回 2月21日(木) 申込不要・参加無料  
第13回 3月14日(木) ※第2週  
会場：〒306-0205  
古河市関戸1759-16  
主催：がん哲学外来古河そうわカフェ in 茨城  
電話&FAX 0280-98-1948  
メール：gtkgsowak@gmail.com(前山) 

● 各地のがん哲学外来カフェの紹介 ●

お勧めのカフェやイベントをご紹介します。  
★がん哲学外来 メディカルカフェ@よどばし  
毎月開催：2/7・3/7・4/18・5/9 13:30～16:00  
樋野興夫先生のユーモアたっぷりの講話の時間とご希望の方に個人面談があります。(事前要予約)  
東京都新宿区：大久保駅北口徒歩1分 淀橋教会  
★「流山市民と考える地域医療&パネリディスカッション」  
2月16日(土) 10時開場 流山市初石公民館  
AM ①樋野興夫先生と面談(事前要申込み・無料)  
②流山がん哲学外来カフェ2周年の取り組み紹介  
パネルディスカッション  
PM 樋野興夫先生講演「地域医療とゲノム医療」構想

Facebook & Twitter :

がん哲学外来さいわいカフェ in 茨城・筑西  
のんびりよちよち更新中、応援ください。



● 編集後記 ●

● 2019年がスタートして、もうすぐ1月も終わろうとしています。みなさんの今年の抱負や目標・希望などはいかがでしょう。寒く乾燥した環境の中でも、咲いている梅・椿・水仙…樹木や野に咲く花のパワーに励まされています。希望と現実の間の苦しみ…少しでも解消できますように。  
● 先日、よどばしカフェに参加して、樋野先生の面談を受けました。先生の本はよく読んでいたつもりですが、どの言葉の処方箋が今のわたしに合っているのかと迷うことがありまして(笑)、直接お話しする機会が与えられ、心のモヤモヤが晴れてスッキリした気持ちになりました。みなさんも、直接樋野先生との面談をご希望の方は、近くで面談のあるカフェに参加してみるとよいと思います。無料でお話できるチャンス! 詳細は「がん哲学外来HP」へ  
● インフルエンザ大流行でヒヤヒヤの日々の中、『さいわいニュースレター第10号新春クイズ企画』をお届けします。突っ込み大歓迎! どうぞお気軽にご応募お願いいたします。  
● 次回のさいわいカフェは、**2月17日(日)**です。初の日曜日開催! どうぞお気軽にいらしてください。あなたの参加をスタッフ一同心からお待ちしております。  
さいわいチャウチャウ 海老澤規子

★ 認定コーディネーター養成講座申込みについて ★

2019年7月6日・7日 埼玉県川越市にて  
「がん哲学外来認定コーディネーター養成講座」  
& 「がん哲学外来市民学会」が開催されます。  
養成講座の申込みは3月からです。  
この機会に、ぜひ一緒に参加しましょう!

